

○西諸地区中体連・剣道競技 6月12日(日)

本校からは、剣道部の3名が出場しました。コロナの影響で、2年間全く練習試合や大会に参加することができず、今回が久しぶりの大会出場でした。最初の団体戦は、緊張のあまり思うように体が動いていなかったようですが、個人戦では、それぞれの持ち味を出しながら最後まであきらめずに戦う姿を見ることができました。結果は、残念ながら県大会出場は逃しましたが、3名にとっていい経験になったのではないかと思います。1年生の2名は、次の秋季大会に向けて更に練習を頑張ってもらいたいです。

下記に、「地区大会を終えて」の作文を掲載します。大会を通して多くのことを得たことが分かります。大会で「勝つこと」はもちろん大切かもしれませんが、「大会に出場する」ことの大切さも感じました。(中体連の時の写真は、ホームページに掲載します。)

○ 3年 假屋 冴爾

僕は、最後の中体連でした。今まで練習してきたことをすべて出し切れたと思います。5回目の中体連でしたが、今までで一番いい試合ができたと思います。中学校になって一度も団体戦をしたことがありませんでしたが、今回、団体戦に出られたことがとてもうれしかったです。1年生の二人にはとても感謝しています。

結果として、団体・個人どちらも残念でしたが、とてもいい経験になりました。そして、1年の時からずっと粘り強く指導して下さった小田先生には、本当に感謝しています。ありがとうございました。

○ 1年 黒木 瑛太

ぼくは、中体連を振り返って学んだことは、どんな相手でも大きな気合いでどんどん攻めていくことです。団体戦では相手に攻められ、それを怖がり、隙ができたところを打たれました。次は、どんどん攻めたいです。個人戦は、団体戦と同じ相手だったので、2本取られないと決め、結果は1本負けでした。反省として、どんな相手にもあまり攻めなかったことです。次からは、どんな相手にも攻めて練習でやった技をどんどん出して1本でも多く取って相手に勝ちたいです。次の中体連では、練習の成果がしっかり出せるように頑張りたいです。

○ 1年 下原 優空

僕は初めて中体連に参加して、他の中学生がとても強く見えて緊張しました。団体戦では、緊張しすぎて日頃の練習の技を自分から進んで攻めていくことが全くできなくて2本取られました。個人戦では、自分から進んで打とうと思いましたが、気持ちが前に出ず、自分から攻めることができませんでした。残念ながら、2本取られました。今回の試合の反省を生かして、練習の時は、技の練習に一生懸命取り組みたいです。そして、秋の中体連では、自分から進んで攻めが出来るようにして1本でも多く取れるように頑張りたいです。

○7・8月の主な予定

4日(月) 弁当の日
7日(木) 1年：校外学習
13日(水)～15日(金) 2・3年 修学旅行
21日(木) 1学期前期終了日

22日(金)～8月24日(水)

夏季休業日

8月 5日(金) 登校日予定(※別途連絡)

8月25日(木) 1学期後期始業日

※変更の場合もありますので、学級通信等でご確認ください。

○お知らせ ハラスメント・体罰に関する相談員について(※6月17日付で別途文書を配付)

本校では、上記に関する相談員を決めております。ハラスメントや体罰に関してご相談等ある場合は、下記の相談員にご連絡ください。

・ハラスメント相談員 校長・教頭・山口(養護教諭)・中村(3年担任)
假屋(P T A会長)・四位(P T A副会長)

・体罰相談員 校長・教頭・假屋(P T A会長)・四位(P T A副会長)

○編集後記

6月12日に、中体連剣道競技を拝見しました。他のスポーツとは違った、なんともいえない独特の緊張感が感じられました。一瞬にして勝敗が決まるところは素人の私にはよく分かりませんでした。3名にとって、これまでやってきたことはこれからの人生に大きく役に立つことだと思います。1年生の2名は、秋の地区大会も楽しみです。また、6月8日付の宮崎日日新聞に本校講師の甲斐達也が、県スポーツ協会より「奨励賞」を受賞したと掲載されていました。昨年度の実績(砲丸投：全国大会8位)が評価された結果です。本校としてもうれしい出来事です。